

事務事業チェックシート

事務事業No 345 事業名 結核医療扶助事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		結核予防費	
	大事業		結核予防事業	
	事項		結核医療扶助事業	

[長期総合計画]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	5	保健医療対策の推進
基本方針	1	結核予防とまん延防止対策の充実

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	永年	～	
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
担当課・担当課長 (Tel)	保健対策課	小浦保則 (488-5115)	
関連課			

[3つの約束・44の約束]との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
結核患者が公費の負担を受け、適切な医療を受ける事が出来る状態にする。	結核患者の治療に要する医療費を負担する。健康保険等資格のある者は保険を優先し、残りを公費と自己負担でみる。 1 37条の2: 医療費の95%を健康保険等と公費で負担する。 (自己負担額は医療費の5%) 2 37条: 医療費の全てに対し、健康保険等と公費で負担する。 (所得税額 147万円を超える者は月額2万円、その他は負担金なし) 3 申請の流れ 結核の診断→公費負担申請→感染症診査会で診査→承認→本人及び医療機関に承認通知 4 公費負担の流れ 受診→医療機関が国保・社会保険基金及び生保に請求→公費負担分を保健所に請求→保健所が国保及び社会保険基金に支払い				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 支払基金 308件 国保連合会 583件	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 支払基金 308件 国保連合会 583件	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施した。 審査件数 支払基金 284件 国保連合会 619件	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施する。	結核患者が感染症指定医療機関において受けた結核の検査・治療等医療費の対象負担分の審査及び支払事務を和歌山県社会保険診療報酬支払基金及び和歌山県国民健康保険団体連合会に委託し、この機関からの毎月医療費及び事務手数料の請求に対する支払を実施する。
	審査件数	審査件数	審査件数	審査件数	審査件数
	支払基金 345件 国保連合会 641件	支払基金 308件 国保連合会 583件	支払基金 284件 国保連合会 619件		

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
	事業費	16,941	18,800	25,252	18,877	21,932	19,086	23,129		23,129	
	伸び率 (%)	-	-	49.1%	-	-13.1%		5.5%		0.0%	
	人件費	常勤職員	3,480	2,198	3,480	1,848	3,480	2,234	3,480		3,480
		非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0		0
		小計	3,480	2,198	3,480	1,848	3,480	2,234	3,480		3,480
	国庫支出金	11,904	8,692	18,220	10,483	15,713	11,866	16,766		16,766	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0		0	
	市債	0	0	0	0	0	0	0		0	
	その他	0	963	0	0	0	0	0		0	
	一般財源 (税等)	5,037	9,145	7,032	8,394	6,219	7,220	6,363		6,363	
	所要人数	常勤職員	0.45	0.29	0.45	0.25	0.45	0.29	0.45		0.45
非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0		0	
主な予算内訳	医療扶助費 22,925千円、医療費給付事務委託料 98千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	37条の2申請件数				年度目標値					
					実績値	145	121	111		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
	37条申請件数				年度目標値					
					実績値	102	86	75		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
	成果指標	治療成功率				年度目標値	80	80	80	80
						実績値	72.2	78.3	68.9	
		単位	%	全体目標値	80	全体目標達成度	86.1%	90.3%	97.9%	86.1%
				年度目標値						
				実績値						
単位			全体目標値		全体目標達成度					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	○			
	縮小	/			
	廃止	/			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状のまま維持継続する。
「見直し」 「改善」案	感染症診査会で適正医療の徹底に努める。 確実な治療のために服薬支援を強化し、治療成功率の向上を図る。